

地球人講座 in 帯広 を開催 2021 年 2 月 6 日

【 JAXA 宇宙飛行士 古川聡さん講演 】

(公財)JAL 財団では2003年度より、地球規模で考え、行動できる人財の育成を目的として、第一線で活躍する講師をお招きし、海外・国内で『地球人講座』を開催しています。

今回は JAXA 宇宙飛行士の古川聡さんにリモートでご登壇いただき、北海道帯広市で講演を開催しました。当日は帯広市内から応募のあった小中学生・保護者、約180名の皆さまが参加されました。

古川宇宙飛行士は、国際宇宙ステーションでの活動の様子や、宇宙での経験、そして次の搭乗に向けた思いなどを話してくださいました。国際宇宙ステーションでの生活や活動の様子など、とても興味深いお話を多くの映像や動画で紹介していただき、子どもだけではなく大人も真剣に聞き入っていました。



今回の「地球人講座」は、新型コロナウイルス感染症対策のため、古川宇宙飛行士はリモートで参加されましたが、会場内の大きなスクリーンに古川さんが映ると、会場からは大きな拍手が沸き上がりました。

会場となった帯広は、行政や経済界を含め、地域全体で宇宙のスペースポート構想を進めている地域特性があり、古川宇宙飛行士の講演を親子で楽しんでいる姿を、会場内で多く見ることができました。



講演に続いて行われた質問コーナーでは、「宇宙では、食べたものは胃の中で浮いているのですか？」「宇宙では風邪を引いたり病気にかかったりするのですか？」「一番おいしかった宇宙食はなんですか？」など、会場からの質問に画面を通じてひとつひとつ分かりやすく丁寧に答えていただきました。子どもたちは宇宙飛行士を身近な存在と感じ、また、普段なかなか会うことができない宇宙飛行士に直接お話を伺えたことで、宇宙への関心を深め、宇宙や宇宙飛行士に対しての夢や希望を膨らませているようでした。

新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な学校行事やイベントが中止になっている中、古川宇宙飛行士による「地球人講座」は、子どもたちにとって忘れられない思い出になったと感じました。そして、多くの感動と未来につながる夢や希望を持った講演会になったことと思います。



JAXA 宇宙飛行士 古川 聡氏 略歴

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙飛行士

2001 年 1 月 ISS 搭乗宇宙飛行士として認定され、2011 年 6 月～11 月 ISS 第 28 次 / 第 29 次
長期滞在クルーのフライトエンジニアとして、ISS に約 165 日間滞在。2023 年打ち上げ予定の ISS
長期滞在ミッション搭乗予定。

(2021 年 3 月現在)